



『わたしにしたがってきなさい』の

活動

家庭の夕べで、聖文研究で、そしてただ楽しみたいときにも!



4月1-7日

ともに分かち合う

モルモン書ヤコブ1-4章

ヤコブは、「(自分の) 所有物をおしみなくあたえなさい」(モルモン書ヤコブ2:17)と教えました。それは自分の持っているものをほかの人と分かち合うということです。おやつを作って、近所の人や友達と分かち合しましょう!

年少の子供には: 小さな奉仕の行いであっても、人々がたくさんの愛を感じる助けとなります。ほかの人のためにできる親切なことを子供たちが考えられるよう助けてください。



4月8-14日

チームおにごっこ

モルモン書ヤコブ5-7章

ヤコブはわたしたちに、心をつくして神に「かたくつく」(モルモン書ヤコブ6:5)のように、つまり、はなれないでいるように言いました。チームとして一緒にいることについてのゲームをしましょう! おにを一人選びます。おにがだれかにタッチすると、二人は手をつないで、ほかの人たちを追いかけます。次の人がタッチされると、その人もおにの一人と手をつなぎます。全員が手をつなぐまで、ゲームを続けます。

年少の子供には: だれかに「かたくつく」とき、わたしたちはその人にしっかりとつかまります。子供たちにぬいぐるみや、子供をあやすおもちゃをだきしめてもらいます。いのることや聖文を読むことによってどのように天のお父様とイエス・キリストに近づくことができるかについて話しましょう。

4月15-21日

家族の輪

エノス-モルモンの言葉

モルモン書の中の人々は、家族れきしをはんに書き記しました(オムナイ1:1参照)。あなたも自分の家族れきしを書くことができます! 細長い紙に自分の名前を書きます。両端をテープかのはり合わせて、輪を作ります。それから、家族の名前を別の紙に書き、輪に通します。両端をテープかのはり合わせます。できるだけたくさんの家族の輪を追加しましょう!

年少の子供には: 天のお父様は、わたしたちが家族のことを思い起こし、気にかけるように望んでおられます。家族の写真を見たり、絵をかいたりしましょう。子供たちに、あなたが名前を言う家族の一人一人を指してもらいます。



4月22-28日

預言者に心を向ける

モーサヤ1-3章

ベニヤミン王の語る言葉を聞けるように、ニーファイ人は自分たちのテントをベニヤミン王の方に向けました(モーサヤ2:6参照)。毛布、まくら、家具を使って自分のテントを作りましょう。それから、一緒に中に入って預言者の説教の一つを見るか読みましょう。

年少の子供には: 預言者の言葉に耳をかたむけるとき、わたしたちは祝福を受けます。預言者の言葉に心を向けるゲームをしましょう。子供たちに目とじてもらいます。そばに立って、預言者の説教の一つを読むか、再生します。子供たちがどのくらい早く預言者の言葉に耳をかたむけられるか見てみましょう!



イラスト/ケイ・ドナルドソン